

難聴、めまい…命の危険も

深美悟准教授



鼓膜の奥にある中
耳腔は、耳管で鼻の奥
ののどとつながり、空
洞となつている。だ
が、耳の換気が悪かっ
たり、中耳腔の粘膜が
正常に機能しなかった
りすると、中耳腔内が
長期間陰圧になり、弱
い鼓膜上部にくぼみ
ができてしまう。中耳
腔に鼓膜の皮膚成分
が入り込むと、真珠
のような塊「真珠腫」

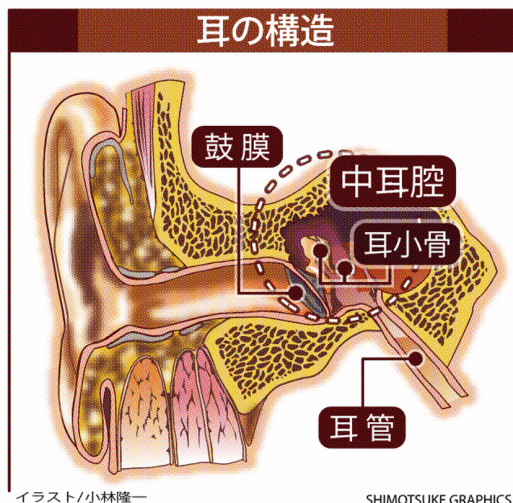
骨や神経を破壊

3月3日「耳の日」

ごく一般的な耳の病気「中耳炎」の中に、
放置すると命の危険につながるものがある。
中耳内に入り込んだ皮膚組織が骨や神
経を溶かしていく「真珠腫性中耳炎」だ。
目立った初期症状がないため早期発見が難
しい病気だが、獨協医大耳鼻咽喉・頭頸部
外科の深美悟准教授は「1度でも耳だれ
(耳漏)が出たことがある人は耳鼻科を受
診してほしい」と呼び掛ける。3月3日は
耳の日。
(荻原恵美子)

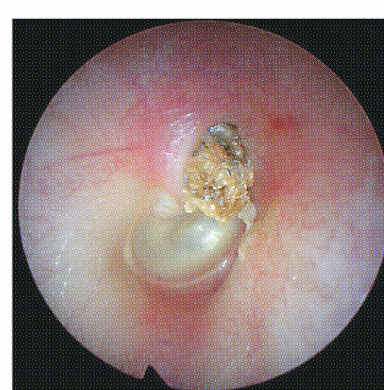
早期発見難しい 真珠腫性中耳炎

耳だれ経験者は要注意

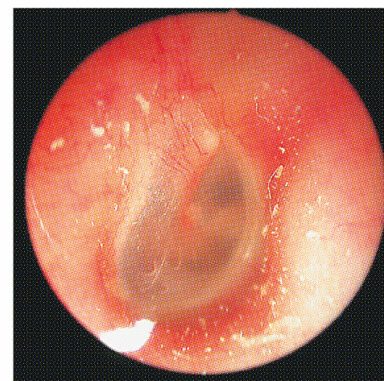


ができ、中耳腔で徐々
に大きくなっていく。
中耳腔の中には聞こ
えに関わる耳小骨があ
り、周囲には味を感じ
る神経や顔面神経、体
のバランスをつかさど
る三半規管や音を感じ
る神経がある。真珠腫
は大きくなりながら骨
や重要な神経を破壊し

治療は手術のみ
急激な痛みを伴わ



鼓膜上部にできた真珠腫



正常な鼓膜

治療法は手術しか
ない。耳の後ろを切開
し、病変を取り除く。
同病院が年間約100
件実施する耳の手術の
うち、6割は真珠腫性
中耳炎が占めるとい
う。

「滲出性」が原因

原因として最も多い
のは、幼少期にかかり

ず、知らず知らずのう
ちに進行する難しい
病気だが、気付くポ
イントは耳だれ。深美
准教授は「必ず耳だれ
が出るわけではない
が、過去に耳だれが出
たことがある人の中に
は真珠腫が隠れている
可能性がある」と指摘
する。

やすい滲出性中耳炎。
「中耳腔内がずっと水
たまり状態になるた
め、正常な粘膜機能が

働かなくなってしまう。
高齢者の真珠腫
性中耳炎も幼少期の
滲出性中耳炎が原因と
いうケースがほとん
ど」と深美准教授。医
師の指示に従い、幼少
期にしっかりと完治さ
せておくことが必要
だ。
頻回な鼻すすりも禁
物。中耳腔内の陰圧に
つながり、真珠腫がで
きやすくなってしま
う。